



がくしゅうもくひょう
【学習目標】

- ・日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
- ・筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。
- ・言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとする。

がくしゅう すす
【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語五 銀河」 「小学書写五年」	(光村図書) (日本文教出版)
副教材	漢字ドリル・らくらくノート漢字 漢字の力だめし	(新学社) (新学社)
	よむYOMUワークシート	(読売新聞社)

持ち物		
教科書	ノート	漢字ドリル
らくらくノート漢字	国語辞典	漢字辞典
習字道具	筆箱 下敷き	タブレット

がくしゅう やくそく
【学習の約束】

- 前日までに学習内容をよみ、疑問に思うことに印をしたり、わからない言葉を調べる等予習をしてみましょう。
- 授業では、板書・気づいたこと等をノートに工夫して書きましょう。
- 積極的に発表して、考えを伝え合いましょう。
- ノートやプリントなどの提出期限を守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】(☆は書写)

前期	後期
<p>○銀色の裏地</p> <p>○きいて、きいて、きいてみよう</p> <p>○見立てる／言葉の意味が分かること</p> <p>○日常を十七音で</p> <p>○みんなが使いやすいデザイン</p> <p>○たずねびと</p> <p>○よりよい学校生活のために</p> <p>○固有種が教えてくれること</p>	<p>☆用具の準備/用具のかたづけ</p> <p>☆書くときのしせい</p> <p>☆筆の持ち方</p> <p>☆タブレットを活用しよう</p> <p>☆部分の組み立て方①</p> <p>☆部分の組み立て方②</p> <p>☆書くときの速さ</p>
	<p>○自然環境を守るために</p> <p>○やなせたかし</p> <p>○あなたは、どう考える</p> <p>○創造力のスイッチを入れよう</p> <p>○もう一つの物語</p> <p>○「子ども未来科」で何をする</p> <p>○大造じいさんとガン</p>
	<p>☆点画のつながりと字形</p> <p>☆筆順と字形</p> <p>☆文字の大きさ(漢字と仮名)</p> <p>☆用紙に合った文字の大きさ</p> <p>☆めざせ!新聞記者</p> <p>☆書きぞめ</p> <p>☆五年生のまとめ①②</p> <p>☆六年生を送る会に向けて</p>

【評価の観点および場面・方法】

	評価の観点	評価の場面・方法
技能・知識	<p>言葉の働きや使い方など日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けている。</p> <p>大きさや配列、点画のつながりなどを意識しながら、形を正しく整えて文字を書いている。</p>	<p>ノート 漢字ドリル 単元テスト ワークシート ノートのまとめ方</p> <p>書写の作品(毛筆・硬筆) 単元テスト ワークシート ノート 漢字ドリル</p>
思考・判断・表現	<p>「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を身に付けている。</p> <p>人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ、それらを表現している。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 授業での音読 音読テスト 単元テスト(聞くテスト)</p> <p>ノートのまとめ方</p> <p>作文 ノートのまとめ方 ふりかえり ワークシート 単元テスト 発言・発表 授業の様子</p>
主体的に取り組む態度	<p>言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、思いや考えを伝え合おうとしている。</p>	<p>発言・発表 授業の様子 スピーチ 作文 ふりかえり ノートのまとめ方</p> <p>自主学習</p>